

令和7年度  
第2回香美市社会教育委員会資料

日時：令和8年3月25日（水）

14時～16時

場所：香美市立中央公民館 2階会議室

## 令和7年度 第2回香美市社会教育委員会次第

### 1. 開 会 挨拶

### 2. 議事

(1) 令和7年度 主要事業実績  
生涯学習振興課・美術館・公民館

(2) 令和8年度 主要事業概要  
生涯学習振興課・美術館・公民館

(3) その他  
図書館の現状と課題

### 3. その他

・令和8年4月1日付組織再編について（人権業務）

### 4. 閉 会

議題 (1)

# 令和7年度 主要事業実績

# 香美市立やなせたかし記念館(アンパンミュージアム&詩とメルヘン絵本館)

特別展「やなせたかし ぼくと詩と絵と人生と」 Part1 (3月29日 ~ 9月28日) / Part2 (11月15日 ~ 3月15日)

## アンパンマンミュージアム



令和7年3月29日以降  
入館者数 人 (R8.3.22時点)  
(放送期間中(4月~9月)の来館者数は前年の約2倍)

## 詩とメルヘン絵本館



## リニューアルオープン後来館者数 20万人達成イベント



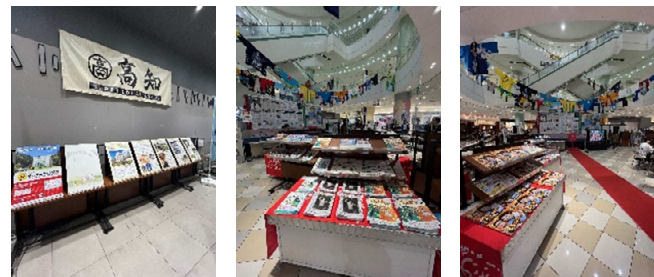
11月22日  
アンパンマンミュージアムエントランスで  
市長・やなせうさぎが花束と記念品を贈呈

## 別館



ドラマ関連展示コーナー

## 「高知フェア」イトーヨーカドーアリオ北砂店(東京都江東区)



日程:8月27日 - 9月8日  
主催:高知県地産外商公社  
【貸出・提供】  
展示パネル・啓発物品  
・各種パンフレット等

## 地域日本語教室

### 立ち上げの背景

日本語以外を母国語として来日する外国人が、日本語の学習機会の提供を通じて、外国人が生活に必要な日本語を習得するとともに、日本人も外国人も地域の一員として共に認めあえるよう、外国人、地域のボランティア、雇用主等が互いに交流して、相互に文化を理解し、尊重しあえる地域コミュニティ醸成の土台とするため、地域日本語教室を開設します。

### 令和7年度の取組

**R7. 4月** ボランティア準備会

**R7. 5月** 事前交流会(登録・アンケート)

**R7.6月から** R7.6月～R8.2月  
毎月第2水曜日 18:30～20:00  
※R8.2のみ第3水曜日

自己紹介シート作成・レベルチェック・防災教室、病院受診・症状の伝え方、土佐弁、テーマに関連した日本語学習

**R8. 3月** ボランティア打合せ



## 香美市芸術祭

市内の文化・芸術活動の発表、交流のため、市内の文化サークルが協力して年に1回開催しています。

### 令和7年度事業実績

#### ◆短歌会・俳句会

10月4日(土) 香美市役所 短歌・俳句合計18名参加

#### ◆写真審査会

9月24日(水) 香美市役所  
応募20点



#### ◆社交ダンス発表会

10月13日(月・祝) 中央公民館 入場者175名

#### ◆文化展

10月25日(土) 中央公民館 入場者243名  
10月26日(日) 中央公民館 入場者270名

#### ◆芸能大会

10月19日(日) 中央公民館  
入場者220名



#### ◆土佐山田町合唱団定期演奏会

11月16日(日) 中央公民館 入場者110名

# 探究のまち香美市 よってたかって生涯学習フォーラム

## 1 目的

「探究のまち香美市」の目指す教育を市民に周知し、主体的な学びや探究的な活動を推進するとともに、子どもも大人も皆なで学び合い高め合いながら市民間のつながりを育むことを目的として開催しています。

## 2 内容

- 探究発表・・・9団体 ●ポスターセッション・・・29団体 ●舞台発表・・・4団体
- 体験コーナー・展示・教室・講座・・・22団体 ●物品販売・飲食出店・・・12団体

## 3 成果

令和5・6年度に実施しました「Kamiプロジェクトアワード」にかわり、探究発表として9団体が発表を行いました。その他、園児や一般の団体、山田高校と高知工科大学の合同チームによる舞台発表や啓発展示、体験教室等で、市内の小中学校をはじめ、各種団体や飲食店等の様々な企画を実施。恒例となった図書館会場での映画上映会やワークショップ、美術館会場での缶バッジ作りも、参加者に大変好評でした。3会場での参加、来場者数は3,021人で、目標は達成となりましたが、前年度より767人の減となりました。



令和7年度実績：2026年2月14日(土)実施 参加・来場者数 約3,021人 (対前年比-767人) ※目標2,700人 【目標達成】



## 令和7年度 スポーツ班 事業実績

月 日	事 業	備 考	月 日	事 業	備 考
4月29日	第20香美市体力づくり少年剣道錬成大会	59団体／306名参加	11月8日	第16回ファミリースポーツフェスティバル	181名参加
8月30、31日	第18回香美市少年野球大会	山田ジュニアーズ、楠目スポーツ少年団他、近隣の少年野球6チームが参加	1月2日	走り初め	108名参加
9月6、7日	香美市長杯中学校招待野球大会	鏡野中学校野球部他、近隣中学校野球部7チームが参加	1月25日	高知県市町村対抗駅伝競走大会(宿毛市)	2チーム参加
9月13、14日	高知ファイティングドッグス公式戦	香美市冠試合	3月1日	ちびっこマラソ・リレーマラソン	85名参加／7チーム参加
9月～12月	香美市体育大会	男女混合バレー、バドミントン、グラウンドゴルフ、卓球、弓道 他開催	3月8日	第12回探究ウォーキング (やなせたかし先生のうまれたまちを巡る)	4名参加

# 文化財説明板設置計画（令和5年度から令和9年度）

香美市内の指定及び未指定文化財並びに国登録文化財の説明版は、老朽化したものから順に改修していたため、素材もデザインも統一されておらず、5年計画でデザインを統一した説明版を順次新設します。3年目となる令和7年度は、大川上美良布神社他3施設を実施、文化財の保存・活用と観光に資することを目的とします。

## 令和7年度（施行中）



大川上美良布神社



大栃ムクノキ



新改古墳



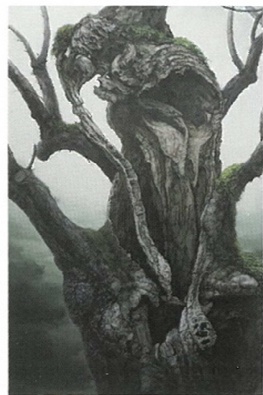
予岳寺

# 美術館展覧会実績

## 平田慎一展 時のうつろい

2025年4月12日(土) - 5月25日(日)

平田慎一は、1953年に高知市に生まれ、高知大学を卒業後、教職につきながら画業に励み、県展をはじめ一陽会でも活躍し、「時のうつろい」をテーマにした作品を発表しています。



平田慎一 《朽ちゆく時間(武雄の大樹)》2024年

入場料 一般600円(300円)・高校生以下無料

過ぎ行く時間の中で集積するものを表現してきた平田慎一の真摯な姿勢から生みだされた作品を是非、多くの皆さまにご紹介したいと思います。

- ギャラリートーク  
4月12日(土) 14:00~  
場所:展示室  
※予約不要 入場料要
- 平田慎一ワークショップ  
4月27日(日) 14:00~16:00  
「自然木を題材とした鉛筆デッサン」  
定員 15名  
参加費 1,000円(材料費込み)  
お申込みは4月5日(土)よりお電話、または美術館窓口にて

入場者数  
1046人

## やなせたかしの時代・大正の夢は続く

2025年6月7日(土) - 7月21日(月・祝)



『詩とメルヘン』表紙絵 1982年3月号のやなせたかし(公財)やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団蔵

入場料 一般400円(200円)・高校生以下無料

やなせたかしは大正8年に生まれ、大正時代の自由な空気の中で成長し、世界大戦や高度成長期などの戦後日本の歩みの中で自身の生きる哲学を磨いてきました。やなせと同時代を生きた画家たちの収蔵品とやなせの作品を合わせて展示し、大正時代以降の世の中の歩みと彼らの画業を紹介します。



入場者数  
956人

## 香美アートアニュアルvol.13 この時代を生きる力

2025年7月30日(水) - 8月24日(日)

2013年より当館独自の企画で、高知に縁のある若手アーティストを紹介し続けてきたものです。若手作家の力作の数々をご覧ください。

- 出品作家■ 刈谷舞花(創作家)、澤田亮(造形作家)、センコウジヒナ(美術作家)、中平さやか(画家)、平野史恵(美術作家)、森本凌司(アーティスト)



刈谷舞花《ひろめ市場》2024年



澤田亮《コイロボリ》



センコウジヒナ《肉塊の記憶》2023年

入場者数599人



中平さやか《フレッシュ》2014年



中野史恵《とび石》2016年



森本凌司《SHARE》

出品作家によるシンポジウム

8月24日(日) 14時~16時

※掲載作品は展示されない場合があります。

入場料 一般400円(200円)・高校生以下無料

## わくわく生きる人生100年

2025年9月6日(土) - 10月13日(月・祝)

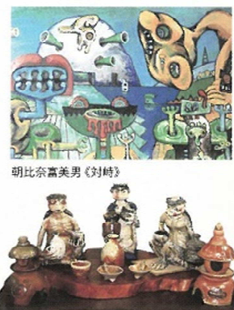
長寿社会の現代において、人生の後半に生きがいを持って生きていくために芸術の果たす役割は重要なものとなっています。独自の手法と考え方を確立し、日々作品制作に没頭し生み出される作品は多くの人をなごませ、楽しませるものとして大きな輝きを放っています。



水田眞士《北へ帰る》



徳久茂《チャレンジジャー》



高瀬哲男《土佐呑べえシバ(丹土佐酒で迎える)》

入場者数  
725人

入場料 一般600円(300円)・高校生以下無料

## 具象から抽象へ・前衛の興亡

2025年11月1日(土) - 12月21日(日)



片木太郎《彫刻家の家》1992年

入場料 一般400円(200円)・高校生以下無料

高知県では、県展を中心に昭和30年代に入ると抽象・具象の議論が激しくなり、全国的な前衛運動の流れに多くの画家たちが抽象に走るようになりました。また具象の巻き返しもおこり、抽象と具象が同時に並び立つようになりました。当館収蔵作品に新たな収蔵作品を加え、高知での洋画の歩みを紹介します。

入場者数  
607人

## 怖い話と怖い絵

(高知県立文学館×香美市立美術館)

2026年1月24日(土) - 3月22日(日)



小作高史《四つの顔》1966年

入場料 一般400円(200円)・高校生以下無料

当館と高知県立文学館のコラボ企画で「怖い」をテーマに、より深く掘り下げて「絵」と「言葉」で表現される「怖い」世界をお届けします。

【関連企画】  
2館合同展  
(香美市立図書館×香美市立美術館)  
開催予定

入場者数 882人  
(R.3.10時点)

# 公民館事業

香美市立公民館では、住民の教養の向上、健康増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進のために、定期講座の開設や講習会・講演会・実習会などの開催、体育・レクリエーション等に関する集会を開催します。

## 中央公民館の事業

### 香美市市民大学

令和7年9月27日(土)保健福祉センター香北  
NHK連続テレビ小説「あんぱん」脚本担当  
中園 ミホ 氏 「あんぱん」に込めた思い  
28日(日)中央公民館大ホール  
NHK連続テレビ小説「あんぱん」制作統括  
倉崎 憲 氏 「物語が生まれる瞬間」

### 香美市市民セミナー

年間6教室(ものづくり教室、趣味教養教室など)

### 香美市こども教室

将棋囲碁教室、科学教室、夏休み教室  
書き初め大会ほか

### 香美市人材バンク「まちの先生」

### 貸館事業

利用時間:9時~12時、12時~17時、17時~22時  
休館日:毎月第4金曜日  
年未年始(12月28日~1月4日)

## 地区公民館

山田地区公民館

繁藤地区公民館

平山地区公民館

香長地区公民館

明治地区公民館

岩村地区公民館

楠目地区公民館

片地地区公民館

佐岡地区公民館

香北地区公民館

物部地区公民館

健康体操教室、卓球教室、料理教室、カラオケ教室、  
生け花教室、陶芸教室など各地区公民館で特色ある  
事業を開催。

議題 (2)

# 令和8年度 主要事業概要

# 令和8年度よさこい高知文化祭2026実施事業

**事業概要** 観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策と有機的に連携しつつ、地域の文化資源等の特色を生かした国内最大級の「文化の祭典」。

## 文化交流事業

文化団体と7市1町が連携して実施する全国的な広がりをもつ各種文化活動を発表、共演、交流する事業を実施

### ◆絵手紙体験&絵手紙展

日時 11月7日(土)～11月8日(日)

会場 香美市立美術館、プラザ八王子

主催 文化庁、厚生労働省、高知県、よさこい高知文化祭  
2026高知県実行委員会、香美市、一般社団法人  
日本絵手紙協会

「ハタでいい ハタがいい」をキャッチフレーズに、絵の上手さよりも“心を伝えること”を大切にする絵手紙の魅力を発信するため、絵手紙体験や展示を実施する。

### ◆公益財団法人日本いけばな芸術協会いけばな芸術展

日時 11月13日(金)～11月15日(日)

会場 プラザ八王子

主催 文化庁、厚生労働省、高知県、よさこい高知文化祭  
2026高知県実行委員会、香美市、公益財団法人  
日本いけばな芸術協会

伝統文化である「いけばな」の普及を図るため、会員によるいけばな作品を展示するとともに、大人も子どもも障害のある方も楽しめる体験教室を開催する。

## 地域文化発信事業

県内全市町村において、地域の文化資源や特色を生かした事業を実施

### ◆第21回香美市芸術祭

日時 9月～11月

会場 香美市立中央公民館ほか

### ◆令和8年度第120回企画展ホスピタルアート・癒しの力 小笠原まさ

日時 10月31日(土)～12月20日(日)

会場 香美市立美術館

### ◆第21回香北地区文化展

日時 11月7日(土)～11月8日(日)

会場 香美市基幹集落センター

### ◆令和8年度物部地区文化展

日時 11月14日(土)～11月15日(日)

会場 奥物部ふれあいプラザ

### ◆土佐藩参勤交代北山道を遊(ゆ)く「歩き・み・ふれる歴史の道」北山道大会

日時 11月14日(土)～11月15日(日)

会場 南国市地域交流センターMIARE! ほか

# 地域日本語教室／香美市芸術祭

## 地域日本語教室

### 事業名:かみしにほんごサロン

日本語以外を母国語として来日する外国人が、日本語の学習機会の提供を通じて、外国人が生活に必要な日本語を習得するとともに、日本人も外国人も地域の一員として共に認めあえるよう、外国人、地域のボランティア、雇用主等が互いに交流して、相互に文化を理解し、尊重しあえる地域コミュニティ醸成の土台とするため、地域日本語教室を実施します。

### 令和8年度の取組

開催:R8.4月から令和9年2月

日時:毎月第2水曜日 18:30~20:00

場所:中央公民館3階視聴覚室

#### 【実施予定】

- ・防災教室
- ・地域のルールを知る
- ・香美市のお祭り
- ・病院や市役所の書類の書き方
- ・仕事・生活で使う日本語
- ・相互理解・会話レベルの向上
- ・日本語能力試験対策 など



## 香美市芸術祭

市内の文化・芸術活動の発表、交流のため、市内の文化サークルが協力して年に1回開催しています。

### 【よさこい高知文化祭2026 地域文化発信事業】

#### 令和8年度事業予定

##### ◆短歌会・俳句会

9月下旬 会場:香美市役所

##### ◆写真審査会

10月上旬 会場:香美市役所

##### ◆社交ダンス発表会

10月12日(月・祝) 会場:中央公民館

##### ◆文化展

10月下旬(2日間) 会場:中央公民館

##### ◆芸能大会

10月27日(日) 会場:中央公民館

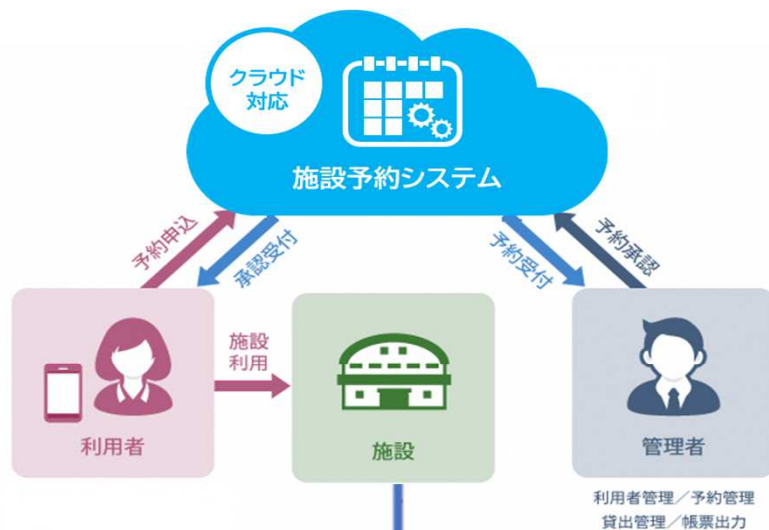
##### ◆土佐山田町合唱団定期演奏会

11月中旬 会場:中央公民館



# 社会教育施設予約システムの活用促進

体育施設や文化施設の予約がパソコン・スマートフォンで簡単にできます。



登録団体数		
令和5年度 (システム稼働)	令和6年度 (1年目)	令和7年度 (2年目)
636	793	939

R8.3.9現在

学校施設 (体育館・校庭)	
舟入小学校	大宮小学校
山田小学校	大栃小学校
楠目小学校	香北中学校
片地小学校	大栃中学校
香長小学校	繁藤小中学校
鏡野中学校 (武道場・卓球場含む)	

社会体育施設	
市民グラウンド	香北体育センター
土佐山田グラウンド	香北武道館
土佐山田体育館	之善館弓道場
土佐山田テニスコート	香北グラウンド
土佐山田スタジアム	美良布多目的運動広場
佐岡体育館	物部グラウンド
農村広場	大栃ゲートボール場
香北総合型競技施設	

文化施設
中央公民館
基幹集落センター
物部コミュニティセンター



施設の空き状況の  
確認はこちらから

# 合併20周年記念香美市横断完歩チャレンジ

香美市合併20周年を記念して、物部町と徳島県の県境から土佐山田町と南国市の市境まで国道195号線約50kmを歩いて香美市を横断する『合併20周年記念香美市横断完歩チャレンジ』を開催します。

○開催日 令和8年5月16日(土)

○スケジュール

午前5時	バリューノア集合	物部のスタート地点まで送迎
午前6時	徳島との県境(四ツ足トンネル香美市側前)	スタート
午前12時	奥物部ふれあいプラザのチェックポイント	通過
午後3時	保健福祉センター香北のチェックポイント	通過
午後6時	香美市と南国市との市境	にゴール

○募集人数  
香美市にゆかりのある方30名

○その他  
各チェックポイントでは香美市の特産品等でおもてなしがあります。

参加者には香美市産材で作成した記念メダルを差し上げます。また無事完歩された方には証明書をお渡しします。



# 文化財説明板設置計画（令和5年度から令和9年度）

香美市内の指定及び未指定文化財並びに国登録文化財の説明版は、老朽化したものから順に改修していたため、素材もデザインも統一されておらず、5年計画でデザインを統一した説明版を順次新設します。4年目となる令和8年度は、小松神社他3施設を予定しており、文化財の保存・活用と観光等に資することを目的とします。

## 令和8年度予定



小松神社



谷秦山墓



神母神社



塩公事方神社  
(塩の道起点)

# 美術館展覧会予定

## ■ 森に行きましょう

2026年4月18日(土) - 6月7日(日)

生命の根源である森や木々を描き続けてきた廣瀬淳志、水野厚男、森下嘉晴の3名の作家を紹介する展示です。廣瀬淳志は熱帯の高温多湿な生命力あふれる森を描き、水野厚男は爽やかな風が吹き抜けていくブナの林を描き、森下嘉晴は深く分け入っていく密度の濃い森の中を描いています。力量のある作家それぞれの描き出す自然の描写をゆっくりと体感していただきたいと思います。



廣瀬淳志《榕樹の森-樹霊-》2024年



水野厚男《ブナたち》2021年



森下嘉晴《森の唄〜二重〜(さおりが原のブナ)》2025年

●ギャラリートーク

4月18日(土) 14:00~

●森下嘉晴 講演会 「高知の山々たんね歩記〜心惹かれる森との出会い〜」

5月10日(日) 14:00~15:30 プラザ八王子3階ホールにて開催

定員 80名 要入場料 お申込みは4月11日(土)よりお電話、美術館窓口にて受付

入場料 一般 600円(300円)・高校生以下無料

## ■ 家族のかたち

2026年6月20日(土) - 8月9日(日)

当館の収蔵品の中から、「家族」をモチーフやテーマにした作品を選び、5名の子育て世代である作家の作品と合わせて展示します。収蔵品に描かれた、明治・大正・昭和の家族像と、現存作家が描く現代の家族像を一堂に目にする事で、時代を超えて、人が社会的に生きる「家族」について作品を通して味わっていただきたいと思います。

■出品作家■

石見 陽奈

上村菜々子

島村 悠

中村 達志

丸岡 敬子



島村悠《晩飯時にうっかり自分が死んだ時の話して、それを聞いてご飯食べながら泣きそうになる嫁さんの顔》2026年



丸岡敬子《涼夜》

入場料 一般 400円(200円)・高校生以下無料

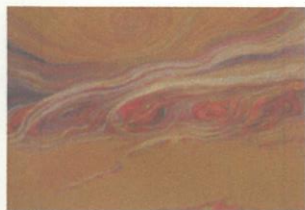
## ■ 祈りと願い

2026年8月22日(土) - 10月12日(月・祝)

人は誰しも物質的な豊かさだけでなく、心の充足を求めていると思われませんが、それは神仏への祈りであったり、ひそかな願いであったりします。人が秘かに心の奥に持っている灯火のような想いを形にした作品を収蔵品から選び、紹介する展示です。



上島一司《池川神楽》1971年



岩本和子《冥漢一遺》1995年

入場料 一般 400円(200円)・高校生以下無料

## ■ ホスピタルアート・癒しの力 小笠原まき

2026年10月31日(土) - 12月20日(日)

日々、病と戦う人々に芸術の癒しの力で寄り添う、小笠原まきの活動を紹介します。各地の病院や医療センターでの壁画制作やワークショップなど多面的な活動が多くの人々を励まし、生きる力に繋がっています。このような小笠原まきのホスピタルアートの力を見ていただきたいと思います。



高知大学医学部附属病院壁画



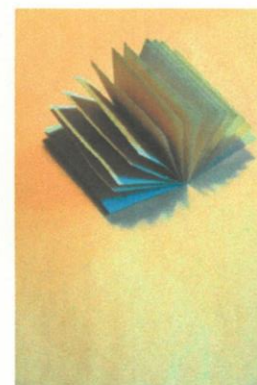
高知医療センター壁画

●小笠原まきギャラリートーク 10月31日(土) 14:00~ ※要入場料

入場料 一般 600円(300円)・高校生以下無料

## ■ アーティストブック展 vol.2

2027年2月17日(水) - 3月21日(日)



当館で2023年に開催した、アーティストブック展の第2回です。出品者と鑑賞者が一緒になって楽しめる展覧会になることでしょう。

入場料 一般 400円(200円)・高校生以下無料

# 美術館ワークショップ実施予定

## 小学生ワークショップ (小学生対象)

### ■びっくり箱をつくろう

7月18日(土) 14:00~16:00 (講師:丸岡 敬子)  
参加費 300円 定員 20名  
※お申込みは、6月20日(土)より受付

### ■小さな秘密基地を作ろう

7月19日(日) 10:00~12:00 (講師:井関 さおり)  
参加費 300円 定員 20名  
※お申込みは、6月20日(土)より受付

### ■みつろう画ワークショップ

7月25日(土) 14:00~16:00 (講師:上村 菜々子)  
参加費 300円 定員 20名  
※お申込みは、6月27日(土)より受付

## おとなワークショップ (高校生以上対象)

### ■アクリル画と油絵講座

4月26日(日) 13:00~16:00 (講師:廣瀬 淳志)  
参加費 2,300円(材料費を含む) 定員 15名  
※お申込みは、4月4日(土)より受付

### ■ローズウィンドゥを作る (講師:小笠原 まき)

9月19日(土) 14:00~16:00  
参加費 1,500円(材料費を含む) 定員 15名  
※お申込みは、8月22日(土)より受付

### ■美術史をまなぶ (講師:都築 房子)

2027年2月23日(火・祝日) 14:00~16:00  
参加費無料 定員 20名  
※お申込みは、2027年1月23日(土)より受付

## 作品解説

企画展期間中の日曜日に、館長又は学芸員による作品解説を行います。

## 鑑賞教育

事前の予約により、幼・保・小・中・高校生を対象に展覧会の鑑賞を支援、わかりやすく解説します。

## 展示室・アトリエ

美術サークル活動及び作品の発表の場として貸出しています。

# 公民館事業

香美市立公民館では、住民の教養の向上、健康増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進のために、定期講座の開設や講習会・講演会・実習会などの開催、体育・レクリエーション等に関する集会を開催します。

## 中央公民館の事業

### 香美市市民大学

令和8年夏頃に開催予定  
講演内容未定

### 香美市市民セミナー

年間6～8教室(日程等未定)

### 香美市こども教室

将棋囲碁教室、科学教室、夏休み教室  
書き初め大会ほか

### 香美市人材バンク「まちの先生」

### 貸館事業

利用時間:9時～12時、12時～17時、17時～22時  
休館日:毎月第4金曜日  
年未年始(12月28日～1月4日)

## 地区公民館

山田地区公民館

繁藤地区公民館

平山地区公民館

香長地区公民館

明治地区公民館

岩村地区公民館

楠目地区公民館

片地地区公民館

佐岡地区公民館

香北地区公民館

物部地区公民館

健康体操教室、卓球教室、料理教室、カラオケ教室、生け花教室、陶芸教室など各地区公民館で特色ある事業を開催。



## 香美市立図書館の現状と課題

香美市立図書館統括官まとめ

## 1 有効登録者(利用カードの有効期限4年を過ぎていない登録者)の状況

	有効登録者数(2025.12 未現在)	人口(2026.1.1 現在)	登録率
香北	1,549	3,868	40%
物部	495	1,290	38%
土佐山田	8,664	19,098	45%
香美市全体	11,277	24,256	46%
高知県内他市町村	3,526		
高知県外	99		

香美市全体では46%となっており登録率は低くない。他市町村在住者の登録も多い。全体で過半数になれば望ましい。

## 2 貸出しの内訳(団体貸出しも含む) 2025年3月~2026年2月

分野等	貸出点数	構成比	分野等	貸出点数	構成比
一般文学	36,216	29.19%	一般哲学・宗教・心理	1,942	1.57%
絵本	25,677	20.69%	児童技術・家庭	1,889	1.52%
児童文学	7,992	6.44%	児童歴史・地理	1,764	1.42%
一般技術・家庭	7,774	6.27%	紙芝居	1,558	1.26%
児童自然科学	6,405	5.16%	児童社会科学	1,482	1.19%
雑誌	5,862	4.72%	一般総記	918	0.74%
一般社会科学	4,571	3.68%	一般言語	815	0.66%
一般自然科学	3,663	2.95%	児童産業	659	0.53%
一般芸術・芸能・スポーツ	3,630	2.93%	児童言語	541	0.44%
一般歴史・地理	3,366	2.71%	児童総記	526	0.42%
児童芸術・芸能・スポーツ	2,891	2.33%	児童哲学・宗教・心理	484	0.39%
一般産業	2,835	2.28%	マンガ	362	0.29%
オーテピア等からの取寄	2,459	1.98%	障害者用・視聴覚	259	0.21%

資料計(機器等貸出除く) 124,081

文学と絵本で、全体の半分を超える。科学や政治・経済・産業・社会・歴史・地理など幅広い分野の貸出しを伸ばすことが課題である。

## 3 資料費

日本図書館協会の『公立図書館の任務と目標』の新しい数値基準(2023年改訂)によると、香美市の目標とすべき資料費は以下のとおりとなる。※香美市の人口を24,193人(2026年3月1日)として計算

$$5,640,000 + (18,600 - 5,200) \times 348 + (24,193 - 18,600) \times 302 = 11,992,286 \text{ 円}$$

現状の資料費は、9,243,000円なので、275万円資料費を増やせば、図書館協会の目標を達成する。



## 令和 8 年度からの人権関係の業務について

令和 8 年 4 月 1 日から、香美市の組織再編により、人権関係の業務（学校教育での人権教育部分を除く）は総務課人権係で行う事となりました。

総務課の人権係は、現在のふれあい交流センター及び宝町集会所が執務室となります。

これまで、教育委員会生涯学習振興課で行っていた人権関係の業務は、宝町集会所に職員が配置され、業務を行う事となります。

今回の組織再編は、人権関係の業務を集約し、業務がより効率的かつ効果的に実施できるようにするためのものです。

関係機関等とは、これまでと変わりなく、共に連携しながら、香美市での人権教育・啓発の推進を図って参りたいと思います。

なお、教育委員会の業務として生涯学習振興課で行っていた人権教育業務（学校での人権教育を除く）については、教育委員会が事業・業務を行う形は変わりなく、その事務を総務課人権係が「補助執行」※の形で行う予定です。

関係機関の皆様方におかれましては、引き続き、よろしくお願い申し上げます。

※教育委員会の事務の一部を市長部局の職員に「補助執行」させることについて

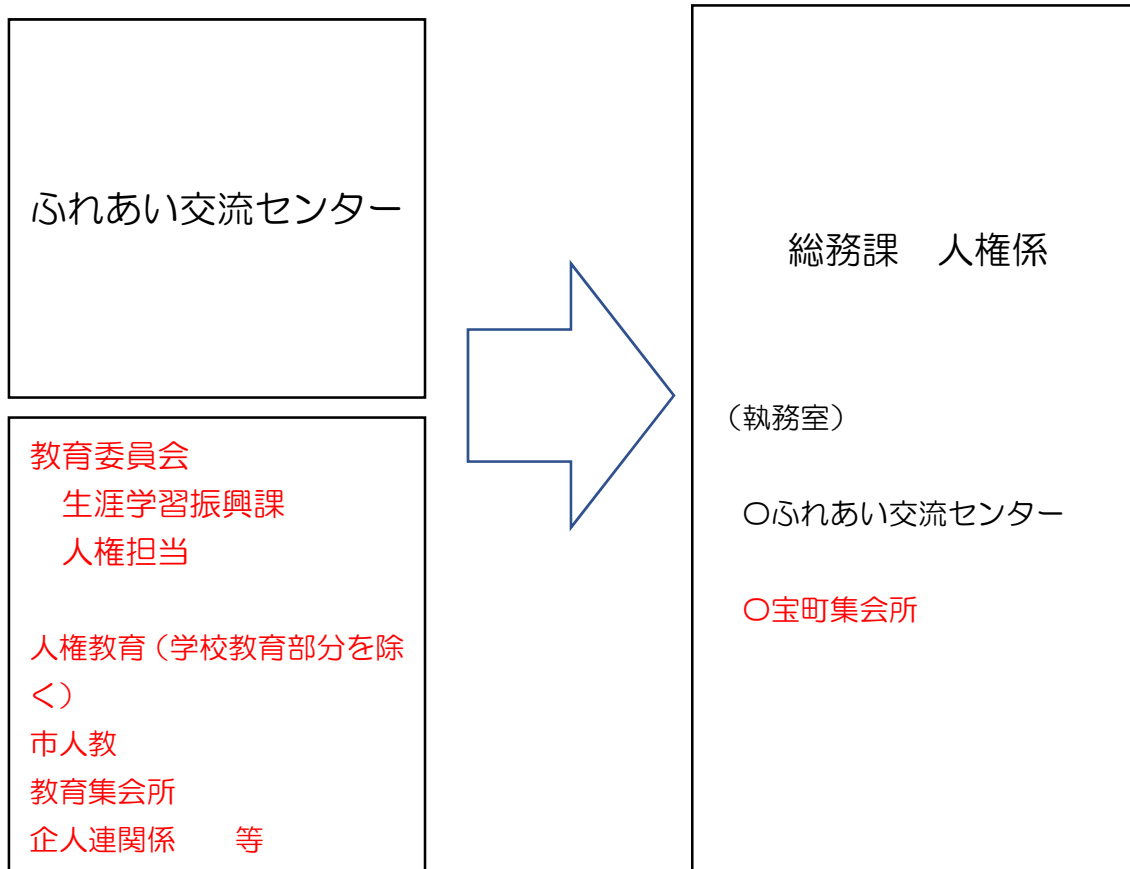
地方自治法第 180 条の 7 の規定により、教育委員会が本来持つ事務権限の一部を、市長部局の職員が補助的に行う制度です。

この制度は、行政組織全体の連携を強化し、事務処理の迅速化や効率化を図ることを目的としています。

これは、権限を変更することなく、事務処理を効率化するための方法で、対外的には教育委員会として執行されます。

※参考 地方自治法 第一百八十条の七

普通地方公共団体の委員会又は委員は、その権限に属する事務の一部を、当該普通地方公共団体の長と協議して、普通地方公共団体の長の補助機関である職員若しくはその管理に属する支庁若しくは地方事務所、支所若しくは出張所、第二百二条の四第二項に規定する地域自治区の事務所、第二百五十二条の十九第一項に規定する指定都市の区若しくは総合区の事務所若しくはその出張所、保健所その他の行政機関の長に委任し、若しくは普通地方公共団体の長の補助機関である職員若しくはその管理に属する行政機関に属する職員をして補助執行させ、又は専門委員に委託して必要な事項を調査させることができる。ただし、政令で定める事務については、この限りではない。



## 香美市社会教育委員名簿

(任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日)

役 職	氏 名	備 考
委 員 長	佐々木寿幸	特別養護老人ホーム三宝荘施設長
副 委 員 長	中越 利和	高知県立山田高等学校校長 (令和7年4月1日から)
副 委 員 長	斉藤 雅洋	高知大学地域協働学部准教授 (令和6年5月10日から)
委 員	楮佐古 理枝	香美市体育協会副会長
委 員	近藤 純次	NPO法人いなかみ代表
委 員	杉本 民雄	香美市文化協会会長 (令和6年4月16日から)
委 員	永野 圭助	鏡野中学校学校運営協議会委員
委 員	信崎真理子	香美市立教育研究所
委 員	濱崎 博志	山田地区公民館長
委 員	福田 直史	高知県公立大学法人理事長特別補佐 兼法人本部副本部長兼高知県立大学学長特別補佐
委 員	森田卓志	香美市小中学校校長会会長 (大宮小学校長)

※委員は五十音順、敬称略。